



桐生 祥秀選手

大勢の前で走ることとはとても勇気やチャレンジがいることだと思いますが、その中で小学生のみんなが自分の力を出してくれたので良かったなと思います。

本日同時に開催されているJapan Athlete Games in Osakaも、定期的に行われることで多くの選手に認知され出場する選手も増えてくると思います。とても良い施設なので、毎年ぜひ続けてほしいです。



田上 裕さん

素晴らしい環境でイベントができることを県民として羨ましく思います。今日のレースはJリーグの公式戦の時から緊張しました。一生懸命走りましたが負けて悔しかったです。来年絶対リベンジします！大崎を含めて鹿児島をもっともっと盛り上げられるような活動をしていきたいと思っています。

一生懸命走りましたが負けて悔しかったです。来年絶対リベンジします！大崎を含めて鹿児島をもっともっと盛り上げられるような活動をしていきたいと思っています。

桐生Finalに出場



児島 健斗さん
(菱田小6年)

貴重な経験ができて嬉しいです。桐生選手めっちゃ速かった！！リストバンドを直接もらい、大切にしたいです。

桐生Finalに出場



中尾 夢愛さん
(大崎小5年)

緊張したけど楽しかったです。今まで勝てなかった人に勝って決勝進出できて桐生さんとも走れたので貴重な経験ができて嬉しいです。



桐生選手、田上さんからサイン入りゼッケンのプレゼント(じゃんけん大会)



田上さんバック転の披露



各1名と大崎町内の上位者男女各1名が桐生選手と対決しました。
レース後には体育館において、ふれあいタイムが設けられ、質問タイムでは「1日どれくらい練習をしていますか？大崎は鰻が有名ですが大崎の鰻を食べたことがありますか？」など多くの質問に答えたり、集合写真を撮ったりして交流しました。
2人のアスリートに、子どもたちの表情は笑顔で溢れていました。